

# ひおき 市議会だより



平成20年5月  
第12号



1年生の楽しい遠足（湯田小学校）

## 3月定例会 主な内容

- 3月議会で徹底審議！…………… P 2
- 3月補正予算クローズアップ…… P 4
- 請願・陳情／議会の動き…………… P 5
- 平成20年度当初予算…………… P 6
- 当初予算の審議の中身…………… P 8
- 一般質問…………… P 12
- 視てきました  
（行政視察・所管事務調査報告）… P 20
- 傍聴案内／編集後記…………… P 24

# 新年度スタートに向けて…

## 3月議会会で徹底審議！

3月定例会を2月27日(水)から3月27日(木)までの30日間にて開催し、条例や19年度補正、20年度当初予算議案など53件、議員からの発議議案1件を可決しました。また20年度公共下水道事業特別会計は、修正可決をいたしました。



子どもたちのすこやかな成長を願って…

平鹿倉辺地総合整備計画を定めることについて  
現計画が19年度で満了するため、次期計画を新たに定める。

### 【主な内容】

整備計画：市道の改良、舗装。  
事業費：3億3千万円。  
期間：20年度～24年度

### 市道の路線の認定及び廃止について

道路改良整備及び林道整備事業計画や市町村土地開発公社からの寄附採納などにより、6路線を認定、2路線を廃止。

### 日置市後期高齢者医療に関する条例の制定について

20年4月から施行される後期高齢者医療制度で市が行う事務、被保険者、保険料の納期等の条例制定。

### 日置市部設置条例の一部改正

老人保健法の一部が改正され、後期高齢者医療制度が創設されたことにより、保健福祉部の事務に後期高齢者医療保険が入る。

### 日置市行政改革推進委員会条例の一部改正

市役所の組織機構の見直しで行政改革推進委員会の庶務を、企画課から総務課に移す。

### 日置市職員の給与に関する条例の一部改正

19年の人事院勧告及び県人事委員会の勧告により、初任給を中心とした若年層

### 審議された内容

#### 日置市議会議員の報酬月額の特例に関する条例の一部改正

本市の財政の健全化に寄与するため、18年度から実施している報酬月額の減額を20年度も引き続き行う。

#### 【主な内容】

減額率：3%  
期間：20年4月1日～21年3月31日

#### 日置市国民健康保険条例の一部改正

健康保険法等の一部改正による。

#### 【主な内容】

・子どもの医療費：現在3歳まで2割負担が、就学前まで2割負担に拡大。  
・70歳以上の医療費：現在1割負担が、原則2割負担に変更。

※ただし1年間は1割負担。  
施行日：20年4月1日



に限定した給料月額及び扶養手当を引き上げる。

【主な内容】

対象年齢：33歳以下。  
引き上げ額：給料平均 1400円。  
扶養手当 500円。

日置市市長等の給与の特例に関する条例の一部改正

本市の財政健全化に寄与するため、18年度から実施している報酬月額の減額を20年度も引き続き行う。

【主な内容】

減額率：市長 10%  
副市長・教育長 5%  
期間：20年4月1日～21年3月31日

日置市特別会計条例の一部改正

後期高齢者医療制度の実施及び日置市民病院の診療所への運営体系の見直しで、診療所建設事業により新たに2つの特別会計を設置する。

【主な内容】

・後期高齢者医療特別会計の設置。  
・診療所特別会計の設置。

日置市条例の一部改正

歩行困難な身体障害者及び精神障害者に対して軽自動車税の減免要件を緩和する。

【主な内容】

軽自動車税減免対象で、年齢18歳未満の要件を撤廃。

日置市手数料徴収条例の一部改正

社会保障協定の実施に伴い厚生年金保

険法等に関する法律の施行及び戸籍法の一部改正による。

日置市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の一部改正

高額療養費の現物給付化の対象年齢の拡大等により、貸付金額が減少したため基金の額を減額する。

【主な内容】

基金総額を946万円から473万円に減額する。

日置市老人はり、きゆう等施術費助成条例の一部改正

老人保健法の一部が改正されたことにより、条文の整理を行う。

日置市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定について

郵政民営化に伴い、証明書等の交付事務を現在の下伊集院、伊集院北、吉利郵便局に加えて、吹上永吉郵便局に取り扱わせる。

【主な内容】

取扱い事務：住民票の写し、印鑑登録証明書、所得証明書、納税証明書、公課証明書、資産証明書等の発行。

取扱い期間：20年4月1日～21年3月31日

取扱い期間：20年4月1日～21年3月31日

取扱い期間：20年4月1日～21年3月31日

日置市介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正

税制改正に伴う介護保険料の激変緩和

措置を20年度まで延長する。

日置市伊集院地域活性化支援センター条例の一部改正

日置市妙円寺地域交流センターの新築により使用料などの設定。

【主な内容】

題名を日置市活性化支援交流施設条例に変更。

施行日：20年6月1日

日置市公民館条例の一部改正

美山地区公民館の設置、長里地区公民館の名称変更及び東市来中央公民館の使用料の整理や妙円寺地域交流センターの新築による。

【主な内容】

・長里地区公民館を鶴丸地区公民館に名称変更。  
・美山地区公民館を東郷茂徳記念館に新たに設置。

日置市給水条例の一部改正

消滅時効が完成した水道料金の債権の放棄に関する規定を追加。

【主な内容】

水道料金請求の消滅時効を5年間とする。

日置市民病院診療費等の費用徴収条例の一部改正

診療報酬の算定方法が定められたため。

日置市農業委員会の選挙による委員の選挙区及び各選挙区において選挙すべき委員の定数に関する条例の一部改正

各選挙区の選挙人の数が増加及び減少したため、委員の定数を変更する。

【主な内容】

東市来地域：7人から6人に減少。  
伊集院地域：6人から7人に増加。  
日吉・吹上は変更なし。

実施時期：次期一般選挙から実施。

日置市日吉高齢者共同生活住宅条例及び日置市吹上温泉審議会条例の一部改正

市役所組織機構の見直しにより、取り扱う課が市民課に変更になった。



新たに証明書等の交付事務が行われます





### 路線バス 運行補助金

補正額1,948万円

民間廃止路線代替バス13路線に対して補助をします。

空港行バスの利用促進を

平成19年度  
**3月**  
**補正予算**  
**クローズアップ**

### 母子健康診査 事業費

補正額 20万円

妊婦健康診査の受診件数が増えました。



### がん検診等 事業費

補正額 557万円

胃・腹部超音波検診の件数が増えました。

定期検診で早期発見を

## 一般会計・特別会計

会計名	補正額	補正後予算
一般会計	△3億5,394万7千円	235億710万2千円
国民健康保険	1,779万2千円	68億9,144万9千円
老人保健医療	△1億5,847万円	83億3,319万9千円
特別養護老人ホーム事業	△570万円	2億8,621万7千円
公共下水道事業	△467万1千円	6億2,873万9千円
農業集落排水事業	△177万4千円	4,342万2千円
国民宿舎事業	△546万円	3億203万円
介護保険	△3億2,224万3千円	43億2,892万5千円

[△はマイナス]

## 公営企業会計（収益的収入及び支出）

会計名	補正額	補正後予算
国民健康保険病院	△668万9千円	3億5,758万1千円
水道事業	△132万3千円	7億4,284万4千円



### 伊集院中学校 校舎建設工事

1億4,978万円削減

校舎建設の工事費が入札により安くなりました。

# 請願書・陳情書はこうなりました！

3月定例会で審議された皆さまからの請願書・陳情書は次のとおりです。

請 願 書					
件 名	提 出 者	紹介議員	付託先	【意見書提出先】	結 果
日置市の保育環境を充実させ公立保育所の継続を求める請願書	日置市立保育所の民営化を考える会 代表 家村 かおり	坂口ルリ子	環境福祉 常任委員会		不採択
陳 情 書 ・ 要 請 書					
件 名	提 出 者		付託先	結 果	
南アジアの核軍拡競争を防ぐため原子力供給国グループ（NSG）での慎重な議論を求める意見書の採択について	吉留 良三		総務企画 常任委員会	不採択	
資源ごみ収集方式に関する陳情書	野崎 浩		環境福祉 常任委員会	不採択	
日置市の一体的な地域情報化の促進を求める陳情書	大寺 聡		総務企画 常任委員会	継続審査	
畜産危機突破に向けた畜産政策・価格に関する陳情書	さつま日置農業協同組合 代表理事組合長 松崎 俊明 県農民政治連盟 さつま日置支部 支部長 松崎 俊明		産業建設 常任委員会	継続審査	
農業委員会の必置規制の堅持に関する要請	日置市農業委員会 会長 片平 勇		産業建設 常任委員会	継続審査	

## 議会の動き

- 2月4～5日 議会運営委員会行政視察  
(福岡県飯塚市・行橋市)
- 5日 行政視察来庁  
(栃木県鹿沼市議会)
- 6日 行政視察来庁  
(三重県桑名市議会)
- 6日 広報編集委員会
- 7日 総務企画常任委員会
- 7日 所管事務調査(市内)
- 7日 行政視察来庁  
(福岡県みやま市議会)
- 12日 行政視察来庁  
(大阪府守口市議会)
- 13日 産業建設常任委員会  
所管事務調査(市内)
- 20日 議会運営委員会
- 20日 全員協議会
- 27日 第1回定例会(第1本会議)
- 28日 常任委員会  
(環境福祉・産業建設・教育文化)
- 29日 常任委員会(総務企画)
- 3月6日 第1回定例会(第2本会議)
- 7日 第1回定例会  
(第3本会議・一般質問)
- 10日 第1回定例会  
(第4本会議・一般質問)
- 10日 常任委員会(環境福祉)
- 11日 第1回定例会  
(第5本会議・一般質問)
- 12日 常任委員会  
(総務企画・環境福祉・産業建設)
- 14日 常任委員会  
(総務企画・環境福祉・教育文化)
- 17日 常任委員会(産業建設)
- 18日 常任委員会(総務企画)
- 25日 議会運営委員会
- 27日 第1回定例会(最終本会議)
- 4月3日 広報編集委員会
- 21日 全員協議会
- 21日 行政改革特別委員会
- 21日 広報編集委員会
- 5月1日 広報編集委員会
- 7日 行政視察来庁  
(山形県寒河江市議会)
- 8日 行政改革特別委員会
- 9日 環境福祉常任委員会  
所管事務調査
- 13日 教育文化常任委員会  
所管事務調査(市内)



行財政改革特別委員会の審議



# 減の厳しいスタート

会計136億2,835万円・公営企業会計11億971万円

## 〈歳出縮減額 9億2,650万円〉

主な内訳…普通建設事業費 8億7,658万円減 (▲16.8%)  
 [単独事業 9.6%増, 補助事業 45.5%減]  
 人件費1,854万円減 (▲0.4%)  
 物件費8,326万円減 (▲3.1%)  
 公債費1,664万円減 (▲0.4%)

20年度予算の  
ポイント

平成20年度当初予算は、所管ごとに各常任委員会に付託され、慎重に審議を行いました。結果は本会議において各委員長より報告され、質疑・討論の後、採決により原案通り可決しました。なお、公共下水道事業特別会計予算は、修正可決しました。

### ●一般会計・特別会計

(単位：千円)

会計名	20年度当初予算	対前年度	採決の状況
		増減額	
一般会計	223億8,700万円	△9億2,650万円	原案可決
特別会計	国民健康保険	△1億3,212万円	原案可決
	老人保健医療	△77億1,919万円	原案可決
	特別養護老人ホーム事業	70万円	原案可決
	公共下水道事業	2億52万円	修正可決
	農業集落排水事業	△307万円	原案可決
	国民宿舎事業	954万円	原案可決
	国民保養センター及び老人体養ホーム事業	665万円	原案可決
	温泉給湯事業	6万円	原案可決
	公衆浴場事業	6万円	原案可決
	飲料水供給施設	4千円	原案可決
	住宅新築資金等貸付事業	1千円	原案可決
	介護保険	△1億3,844万円	原案可決
	後期高齢者医療	新規	原案可決
	診療所	新規	原案可決
	合計	360億1,536万円	△8億3,088万円

※財政調整基金とは…突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置される基金です。

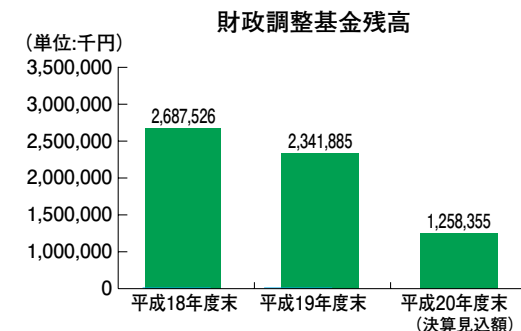
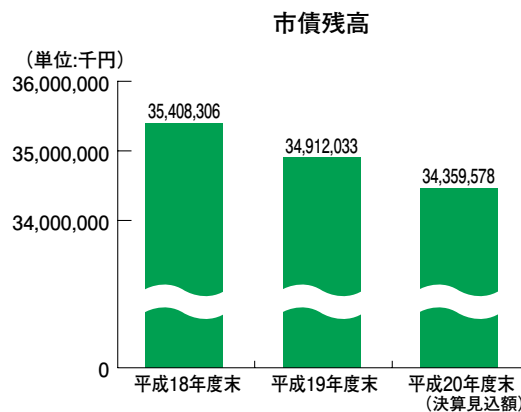
### ●公営企業会計(収益的收入及び支出)

(単位：千円)

会計名	20年度当初予算	対前年度	採決の状況
		増減額	
国民健康保険病院事業	3億6,256万円	△171万円	原案可決
水道事業	7億4,716万円	641万円	原案可決

(予算額は千円以下を四捨五入、△はマイナス)

### ●市債残高・財政調整基金残高の推移



# 平成20年度 当初予算

# 前年度比 18.2%

## 一般会計223億8,700万円・特別



上神殿の水源地さく井工事

### 上水道統合認可申請業務委託 (水道課) 2,850万円

水道未普及地域（伊集院北地区）の区域拡大と施設の改修計画の検討、簡易水道統合計画の策定を行うものです。

### 担い手農家結婚支援モデル事業 (農業委員会) 136万円

担い手農家の結婚支援に一体的に取り組み、パートナーと出会う機会の創出等、結婚への環境の充実を図り、農家の豊かでゆとりある生活と農業経営の確立を図り、地域農業の活性化を図るものです。

### 診療所建設事業 (市民病院) 3,470万円

現在の市民病院を診療所（19床）とし、改築に向けて、実施設計・地質調査等を行い、医療環境の充実を図ります。

20年度の  
新規事業

クローズ  
アップ

### 地域住宅交付金事業 (土木建設課) 1,230万円

住環境の向上と安全・安心に生活できる公営住宅（日吉・榎園住宅）の整備を図るためのものです。

### 給食センター施設整備事業 (教育総務課) 1,067万円

安心・安全な栄養バランスの整った学校給食を提供するため、日吉・吹上地域に給食センターを3ヵ年計画で整備します。

### 小・中学校特別支援員配置事業 (学校教育課) 1,004万円

LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥、多動性障害）、高機能自閉症など特別な教育的支援を求める生徒が存在する学級や、正常な学級運営が困難な学級に支援員を配置し、一人ひとりに応じた教育を行います。



老朽化した榎園住宅（日吉地域）



# 当初予算の審議の中身は？

## 常任委員会 審議報告

### 総務企画

#### 平成20年度一般会計

歳入の主なものには市税が43億1324万円、前年度比3%増。市債は、火葬場建設事業負担金や消防自動車購入、市道整備など総額27億4920万円で前年度比2・9%減である。

歳出の主なものには本庁・各支所に1台ずつ配備するAED（自動体外式除細動器）購入費、コミュニティバス運行委託料、工場等立地促進補助金、篤姫キャンペーン事業負担金、高規格救急車購入費、救急救命士資格取得研修負担金。公債費は、元金・利子で39億3317万円である。

#### 質疑の主なもの

問▼国会審議の中で、道路特定財源などの影響は。

答▼3億円程減少する。

問▼防犯灯電気料補助金の減額は自治会に連絡したのか。また、集落間の防犯灯をどう考えるか。

答▼防犯灯電気料補助の減額は、実績に基づくもの。補助が50%から40%になったことは自治会長研修会等で説明した。集落間の防犯灯は設置基準が難しい。要望があれば現地確認し、優先順位を決める。

問▼人材育成事業の成果は。

答▼18年度1団体1個人、19年度1個人の実績。農林・商工業者、各種の団体な

ど自立経営を志向する者、またはリーダー的立場の者、市の活性化に資する公益性のある団体や個人が対象。

問▼公共交通検討委員会にはタクシー業者も入るのか。

答▼19年度に検討委員会を設置。コミュニティバスを各地域1日1便運行すれば、金額が増え対応できない。バスとタクシーを複合した体制を早く作り、公共交通検討会議という法的組織にステップアップしたい。

問▼法人税で、市内の法人の動向はどうか。

答▼伊集院税務署の話では、管内の税収は消費税、酒税等含め190億円程ある。そのうちの半分は酒税で、管内の特



19年度設置された防火水槽（吉利北区）

徴である。好調なのは酒造メーカーである。不調は土木建設関係ではないか。法人税割は少ない。

問▼商品券発行・プレミアム補助金はどうするの。

答▼プレミアムはこれまで伊集院地域がなかったが、市全域に広げる。5千万円の事業に対し7%補助である。今後は様子を見ていく。

問▼消費者相談員の相談件数はどのくらいで、相談がない時の対応は。

答▼消費生活相談員は、昨年7月から配置している。相談件数は99件で、訪問販売、架空請求、多重債務などである。今年度は高齢者クラブなどに、悪徳商法の講習を4・5回行った。

問▼防火水槽は4基の計画だが、どこに設置するの。

答▼東市来は元養母公民館、伊集院は麦生田公民館付近とチェスト館、日吉は中区公民館付近である。

問▼消防団員の定員と現在の団員数は。

また、補充の手立てはどうしているか。

答▼定数は613人。現在の団員数は552人で、61人不足している。合併後の基準に見直せば570人ぐらいである。そうすれば充足率は上がる。募集は、各分団にお願いしている。国からは、主婦や教員、大学生など入れるよう指導はきている。若い女性や主婦を入れている自治体もある。

#### 国民宿舎事業特別会計

##### 質疑の主なもの

問▼20年度の企画は何か。宿泊単価の値上げは考えないのか。



プレミアム商品券

答▼宿泊企画では、視察ツアーを考えている。農業大学の視察関係者が泊まることも多い。宿泊料改定はまだ検討していない。その場合は、条例改正をした

#### 国民保養センター及び老人保養ホーム事業特別会計

歳出の主なもの、突発的な修繕に対応する施設維持修繕料、防火戸・排煙窓取替・廊下壁板不燃化の工事費などである。

##### 質疑の主なもの

問▼ガステーブルは営業行為に伴う経費なので、指定管理者がすべきではないか。協議はどうなっているのか。これを認めると後々もそのようになるのではないか。

答▼ガステーブルは大きく、価格も30万円なので、大きな備品という考え方から、協議の結果、行政側で購入する。



# 環境福祉

## 平成20年度一般会計

民生費は48億5526万円で前年度比2.4%増。衛生費は32億1073万円で前年度比8.1%増。

歳出の主なものは、3年間の新規事業「障害児を育てる支援体制整備事業活動補助金」。ねりんピック補助金、南薩地区衛生管理組合火葬場の建設費。妊婦一般検診の3回から5回への増など。

### 質疑の主なもの

問▼ねりんピックの予算はどうか。  
答▼総事業費は4210万円。県補助は2422万円。

問▼生活保護世帯の状況は。

答▼1月末現在、伊集院82、東市来91、日吉30、吹上57の計260世帯、391人。増加傾向で懸念している。

問▼検診率を高めるべきだが、保健推進員の役割は。

答▼特定検診を高める必要がある。



みなさんで受診しましょう

430名の保健推進員を活用したい。総合検診や日曜検診も希望者が多ければ、日数を増やしたい。

問▼吹上地区のリサイクル施設は、どう考えるか。

答▼県に許認可権がある。業者と地元を仲介し、市民の同意を進めて欲しい。

問▼南薩地区衛生処理組合の汚泥処理施設の問題はどうなっているのか。

答▼8月末に結論が出るようお願いしている。

問▼クリーンリサイクルセンターの補修費はどうか。

答▼予防保全計画では2億円程だ。20年度計画の焼却レンガ補修2千万円は、財政が厳しく先送りになった。

問▼焼却溶融施設運転委託料1億円は、随意契約か。

答▼随意契約である。

## 国民健康保険特別会計

歳出の主なものは、保険給付費、後期高齢者支援金などである。

### 質疑の主なもの

問▼本市の医療費は県内では高いが、対策などは。

答▼重複受診も多く、国保連合会がレセプト点検している。受診の多い方に保健師が訪問し、指導する。他に講演会なども行っている。

問▼国保税の納期が偏り重税感がある。仮課税などの均一納付や毎月納付など対策はとれないか。

答▼合併協定で仮課税は6月のみとなった。納税しやすくすれば滞納対策になる。徴収経費も含め研究したい。

## 老人保健医療特別会計

20年4月から後期高齢者医療制度が実施されるため、精算までの予算である。

### 特別養護老人ホーム事業特別会計

歳入の主なものは、施設介護と短期入所介護のサービス収入。歳出の主なものは、施設管理費、サービス事業費である。

### 質疑の主なもの

問▼80床満室だが、職員定数は大丈夫か。臨時職員が多くなるが支障ないか。

答▼介護士・看護師の配置人員は法的に決まっている。臨時職員が増えるのは支障がないとは言えない。

## 温泉給湯事業特別会計

歳入の主なものは、給湯受給者の使用料など。歳出の主なものは、湯源電気使用料、維持修繕料、湯源管理委託料などである。

## 公衆浴場事業特別会計

歳入の主なものは、指定管理者納付金。歳出の主なものは、維持修繕料など。

### 質疑の主なもの

問▼現在の経営状況は。

答▼昨年9月に入浴料を30円値上げし、利用者は今年1・2月に増えており、経営努力が見られる。

## 介護保険特別会計

歳入の主なものは、国庫支出金、支払基金交付金、繰入金など。歳出の主なものは保健給付費などである。

### 質疑の主なもの

問▼いきいきサロンの活動状況はどう

か。さらに充実させるべきでは。

答▼補助金は設立から5年間である。支援者の研修会など充実を図りたい。

## 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度の対象者は75歳以上の方と、65歳以上で寝たきりなど一定の障害がある方。また、低所得者には、保険料の均等割額が世帯の所得水準にあわせ、7割・5割・2割の軽減がある。保険料の納め方は、年金が年額18万円以上の場合、年金からの天引きとなる。それ以外は個別納付。ただし、介護保険料と合わせて保険料額が2分の1を超える場合は、天引き対象にならない。また、職場の健康保険の被保険者本人も、4月9月までは年金からの天引きの対象にならない。

歳入の主なものは、保険料、一般会計からの繰入金など。歳出の主なものは、広域連合納付金などである。

## 診療所特別会計

歳出の主なものは、施設整備の設計委託料である。

## 市立国民健康保険病院事業会計

歳入の主なものは入院と外来の収益と一般会計からの繰入など。歳出の主なものは、人件費、医薬材料費、臨床検査委託費などである。

### 質疑の主なもの

問▼診療所は医師基準1人だが、24時間体制は可能か。

答▼24時間体制は、最低常勤2人が必要で検討中。

## 産業建設

### 平成20年度一般会計

農林水産業費は11億747万円で、歳入は各種分担金、受益者負担金、補助金など。歳出は担い手農家結婚支援モデル事業、いちご生産振興対策補助金、降灰対策事業の花きビニールハウス設置補助、江口漁協製水冷蔵施設設計費などである。

土木費は32億7344万円で、歳入は地方道路整備臨時交付金、まちづくり交付金、道整備交付金など。歳出は道路の新設・改良10路線分、新宮住宅の新築や複園住宅解体、伊集院総合運動公園の園路・児童広場の整備。特殊地下壕対策事業は、市内13カ所の実施などである。

### 質疑の主なもの

**問**▼4月から農業委員会は本庁に集約される。サービス低下にはならないか。

**答**▼支所は農林水産課の兼務職員1名で対応。担当者不在時は、農政畜産係で対応する。支所は受付や書類確認のみ行う。1日農業委員会や相談日を設けたい。

**問**▼担い手農家結婚支援モデル事業は、要件があるのか。対象者の見込みは。

**答**▼専業農家を中心。対象は、市内居住の専業及び30a以上耕作の農家。年間150日以上農業に従事し、収入の大半を農業が占めるという要件がある。25名定員で女性も3名いる。

**問**▼城之下物産館の敷地購入は。

**答**▼19年度に計上したが、県の手続などの遅れで20年度になった。9月過ぎに県と価格交渉になる予定。

**問**▼治山事業は、要望に応えられるか。



吹上地域の花きビニールハウス（ソリダゴ栽培）

**答**▼20年度要望は22カ所。緊急を要する分は県単治山や公共で賄う。県単で3カ所できれば良いが、残り全てをできるかわからない。

**問**▼普通建設事業費が10億円程減で、逆に単独事業は微増だ。区画整理やまちづくり交付金などの補助事業を他にを行う考えはないか。

**答**▼市道7路線などの事業が残りつつある。総合計画にあるものは、新規事業として国に申請している。内示があれば6月、9月の補正で提案する。

### 公共下水道事業特別会計

歳入歳出予算の総額は、7億1332万円。

歳入は受益者負担金、下水道使用料、国庫補助金、一般会計繰入金、資本費平準化債などである。

歳出は施設管理委託料、工事請負費、つつじヶ丘団地の都市計画法等事業認可

計画書作成の業務委託費と汚水管渠実施設計委託費、元金・利子の償還金である。

### 質疑の主なもの

**問**▼18年度委託した、下水道基本計画の結果は。

**答**▼市全体の下水道計画で、19カ所で集中処理が良いとの結果だった。18カ所は新たな集中処理施設を検討したが、田舎では高齢化で計画が頓挫する可能性があり、合併浄化槽の推進となった。しかし、残り1カ所のつつじヶ丘団地は、75%以上が既に配管済で使用しているため、合併浄化槽への切替は住民の理解が得られない。15年度の調査でも、公共下水道に接続した方が良いとの結果だった。

**問**▼市がつつじヶ丘のコミュニティプラントを造り替え維持管理する、または公共下水道につなぐ、2案とも市の管理だ。合併浄化槽設置への補助と同様、プラントへの補助なら理解するが、全て市が引き取る考え方は理解できないが。

**答**▼10数年に渡り、団地より下水道整備の要望があり、方法を国・県と協議してきた。19年8月に団地の臨時総会で意見集約され、市へ要望書が提出されたので、整備を進めることになった。

《委員より、つつじヶ丘団地の事業費1350万円について、削減して予備費に組み入れる修正案が提出された。提案理由は、①下水道の考え方、合併浄化槽との絡みなどを十分審議する必要がある、②他の市民の負担と比較して、この地域の整備はどうであるか審議すべきである。質疑・討論の後、採決の結果、賛成多数で修正案を可決した。》



永吉地区の農業集落排水の処理場

### 農業集落排水事業特別会計

予算総額は4098万円。歳入は使用料、一般会計繰入金など。歳出は需要費、役務費などである。

### 質疑の主なもの

**問**▼汚泥処理費で、公共下水道はトン当たり1万円。集落排水は5775円と差があるが。

**答**▼集落排水は、汚泥を抜き取り南薩地区衛生管理組合に運搬するだけで、処理費は含まれていない。公共下水道は、業者が肥料にするまでの運搬費・処理費が入っている。汚泥の量にも差があり、比較にならない。

### 飲料水供給施設特別会計

予算総額は50万円。歳入は使用料、一般会計繰入金など。歳出は電気代や修繕料、メーター検針委託などである。



住宅新築資金等貸付事業特別会計

予算総額は501万円。  
歳入は一般会計繰入、貸付金元利収入など。歳出は元金、利子などである。

水道事業会計

予算総額は7億4715万円。  
収益的収入は、給水収益など。収益的支出は、配水及び給水費、減価償却費などである。資本的収入は、出資金、工事請負費など。資本的支出は、建設改良費、企業償還金などである。

質疑の主なもの

問▼中央監視システム事業は、20年度で終了するのか。  
答▼伊集院・日吉は整備済み。東市来・吹上は24年度までの整備計画である。

問▼伊集院地域の下・中・上神殿地区の整備は一体的に進めるのか。  
答▼一体的整備の方が事業費は安価になる。上神殿にボーリングをした。20年度認可、21年度着工の予定。

教育文化

平成20年度一般会計

教育費は27億2363万円。歳入は伊集院中校舎改築事業費交付金、スクールカウンセラー配置事業・スクーリングサポート事業・小学校英語教育推進事業の県委託金などである。

歳出は妙円寺・日置・伊作・湯田の4小学校の扇風機工事請負費、東市来総合運動公園防鳥ネット設置工事請負費、日吉・吹上地域給食センター建設に係る設計委託料などである。

質疑の主なもの

問▼小学校の扇風機を1地域1校に選んだ理由は。  
答▼全校設置が理想だが、経費がかかる。3年計画で設置。今回は地域バランスを考え、児童数の多い学校を優先した。伊集院小は大規模だが、改築を考慮した。

問▼小学校のAED配備はどこか。設置基準と価格は。  
答▼配備済みの中学校や病院に隣接した小学校を除いている。1台約20万円。湯田・伊作田・吉利・永吉・伊作・伊集院・飯牟礼・伊集院北・妙円寺を予定。

問▼特別支援員は、障害児教育の経験や養護学校教諭免許が必要では。  
答▼経験や免許の必要はないが、興味・関心が高い人など、支援する内容を具体的に示し募集する。

問▼伊集院中のプレハブ校舎の空調はどうなったか。  
答▼15教室に設置予定。

問▼学校給食センターの民間委託の考えは。また、伊集院・東市来のセンターも



鳥のふんの害が出る東市来総合運動公園

手狭なので、合同のセンター方式の考えはないか。  
答▼今のところ民間委託は考えていない。伊集院給食センターは、伊集院小の校舎改築と一緒に考えたい。合同のセンターは、配送する学校数や食材の地産地消などの点で難しい。

問▼小学校の英語教育推進事業の内容は。  
答▼会話を楽しむことに重点を置き、外国人とコミュニケーションがとれる素地を養うことが目的。伊集院小が県の研究指定である。19・20年度、英語の堪能な日本人講師と担任で、総合的な学習の時間を使い授業をしている。

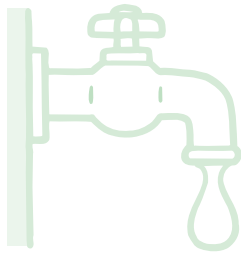
問▼複式学級と山村留学の状況はどうか。  
答▼20年度の複式学級数は、7校である。日吉地域の山村留学は昨年度の実績がなく、計上しなかった。

問▼自治会活動補助金や集落再編特別交

付金の内容は。

答▼自治会活動補助金には、育成補助金と活性化補助金がある。育成補助金は、東市来・吹上で20年度まで激変緩和策をとっている。自治会統合特別交付金は21年度までに統合した自治会に対し5年間支給される。

問▼いろんなキャンプが本市であったが、経済効果は。また、最近の利用状況は。  
答▼韓国ロッテの経済効果が大きく、吹上砂丘荘に約40人が12日間宿泊した。その他、YKK、鹿児島大学、関東学院大学、東北福祉大学、南九州3県の陸上関係の利用がある。湯之元球場ではロッテ、広島国際学院大学、三菱重工、第一工業大学など。日吉地域では高校や専門学校の弓道部、バレーボール、テニス、鹿児島大学野球部の利用があり、宿泊は全て日置市内である。



東北福祉大学の野球キャンプ

# 一般質問

# これから どうする！ 『日置市』

3月定例会では15名の議員が登壇し、  
日置市の未来を見据え質問を行いました。

## より良い市政を目指して



坂口ルリ子  
議員

**質問1** 資源ごみ収集方式の統一について

伊集院のコンテナ方式にするのが合併時の協定だったのに、袋方式にするのはなぜか。地球温暖化の逆行ではないか。

袋方式とコンテナ方式を比較すると、経費が2千万円高つく理由は。袋代を安くできないか。

**答弁1** ある **【市長】**  
2年半にわたり協議した結果で

自治会長やごみ分別検討委員会などで2年半にわたって協議した結果、コンテナ方式は他3地域が収集場所、指導員確保が困難。コンテナ方式はプラスチック等の分別が悪く、経費も高つくつので、袋方式へ変えた。袋方式でも徹底した収集をし、地球温暖化対策につなげる。2千万円の内訳は、資材の前日設置費用、自治会への報償金、リサイクルセンター



伊集院北中の扇風機

での再分別費である。袋代はゴミ処理費（5億円）の一部なので今のままで据え置く。

**質問2** 後期高齢者医療制度について

姥捨て山的なこの制度の目的をどうのようにとらえ、この制度をどう考えるか。負担の大きな人へ優遇措置を考えないか。

**答弁2** 軽減措置をする **【市長】**

国民皆保険のもと世界一の長寿国になった。少子高齢化社会をむかえ、現役世代と高齢者の公平負担で、この制度となった。総所得に対し、7・5・2割の軽減措置をする。

**質問3** 今まで質問したこと進ちょく状況は

①小学校の扇風機は。  
②鹿児島市並みに、プールサイドへ紫外線よけのテントは。  
③小口貸付制度については。

**答弁3** 扇風機は年次的に設置していく **【教育長】**

①20～22年度で設置する。20年度は、湯田小・妙円寺小・日置小・伊作小と各地区1校となった。  
②テント納品業者に問い合わせたら、普通のテントでも紫外線は90%カットできるとのことだったので、今まで通り各校、見学者用のテントで対処していく。  
③吹上・東市来は今までも、社会福祉協議会で実施されていたが、20年4月から全市統一で実施される。貸出金（3万円）、3カ月（無利子）、保証人1人である。





田畑 純二 議員

質問1 平成20年度予算編成方針について

①特に重点を置いた方針と予算の特徴は。  
②18年度決算審査特別委員会の報告をどう受け止め、どう活かしているか。  
③19年度予算執行に対する反省総括と、諸施策の目標の達成度に対する所見は。  
④政策の優先度を見極めるべきでは。  
⑤予算編成に関するアンケートを市民に実施し、予算編成の参考材料にしては。

答弁1 構造改革と意識改革を明確にし、更なる行財政改革に取り組み【市長】

①弾力的で足腰の強い健全な財政構造を構築するため、経費の重点化、財源確保を図る。  
②適正な予算規模にするため、前年比約9億円減らし、経常収支比率抑制にも努める。  
③市民の要望に応え、真に必要な施策を着実に推進しており、概ね目標達成している。  
④効果的に成果が得られるよう取り組む。  
⑤地域振興計画を作成するので考えない。

質問2 昨年6月の行財政改革調査特別委員会の報告について

①これをどう受け止め、市長の見解は。  
②これらを行政運営に活かしているか。  
③提言に対する実行状況はどうか。

答弁2 課題を危機感を感じながら慎重に審議して頂いた【市長】

①議員報酬カットや議員定数削減など、崇高な使命感に基づいており尊重する。  
②行財政改革やアクションプランとの整合性を図りながら取り組んでいる。



予算書

質問3 地域間格差について

③補助金見直しを進めたり、簡素で効率的な組織の構築を目指している。

①この実態をどうとらえているか。  
②格差是正は市長の役割ではないか。  
③格差是正に向けて、地域や自治体職員に何ができるかと考えているか。  
④是正に向けての方針と施策は。  
⑤市の限界集落数は。また、その対策は。  
⑥市内での格差をどう感じ、その対策は。

答弁3 様々な視点で都市部と地方に格差が生じていることとされる【市長】

①人口構造上、都市部に比べ地方のマイナスイメージがクローズアップされての表現。  
②自治体の首長が率先して取り組むべき課題であると認識している。  
③地域経済を活性化するため、企業誘致・定住促進・観光による交流人口増加に努める。  
④本市に関心を持ってもらうことが重要。  
⑤高齢化率50%以上の自治体が37あるが、集落機能が維持できないことはない。  
⑥市外から定住促進に取り組んでいく。



梶 康博 議員

質問1 納税意識の回復を

市民税など納付金の未納や滞納が増大している。市職員は夜間徴収を行い、努力の成果も出ている。だが、累積滞納額とすると、追いつかないのではないかと納付している人との不公平感があるが。

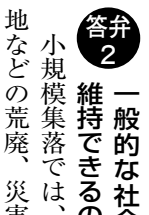
答弁1 税負担の公平を保つには、放っておけない【市長】

滞納処分強化を進めている。預金、生命保険の解約など換金しやすい債権を確実に差し押さえている。県内で初めて、多重債務者の過払金も差し押さえる。県へ市職員を派遣し、滞納整理の手法など研修をしてきた。  
社会全体で納税意識を醸成していく必要がある。子どもへの租税教育も、日置地区租税推進協議会と連携し、暮らしと税の役割について意識の醸成に努める。

質問2 自治会の合併は、活性化へつながるのか

少子高齢化、過疎化といわれるようになって久しい。合併以来、本市も3年間で約1千人の人口減少である。日吉地域74自治会を18自治会へ統合するなど、他地域でも合併や、合併協議が進められている。

最近、過疎化が最も激しい地域が限界集落といわれている。本市において相当する地域がどれくらいあるのか。想定される自治会同士が合併して、根本的解決へつながるのか。



田畑 純二 議員

答弁2 一般的な社会生活機能が良好に維持できるのかにある【市長】

小規模集落では、役割が増えたり、農地などの荒廃、災害など心配され、安心安全がおびやかされる傾向にある。統合で全て解決はしないが、自治会の負担は軽減される。共有財産の管理や習慣を残しつつ、数集落が連合方式で合併するのが望ましい。平成22年度からも合併要件を変更して進める。

質問3 小学校で英語教育が始まるとのことだが

小学校高学年で英語が必修となるようだが、教育の自身と習得目標、本市で実施する場合の要領について伺う。

答弁3 独自で外国語指導規定を作成し、各学校へ配付している【教育長】

19年度は、解説書も市内全校へ配付し、これまで3回の教員研修も実施した。複式学級のある学校は、平成23年本格実施に向けて、検討すべき課題もある。



伊集院小の英語教育（5年生）



でみず  
**出水賢太郎**  
議員

**質問1** 老朽校舎の耐震化と改築等の整備計画策定を急げ

築50年程の校舎の耐力度調査の結果はどうか。また、改築や耐震補強など学校整備計画の策定を急ぐべきでは。

**答弁1** 20年度から行う耐震診断の結果を待つて策定を図る【教育長】

改築の補助対象の基準を調べる耐力度調査では、伊集院小6棟・伊集院北小4棟が対象となる5千点以下、上市来小2棟は対象でない5千点以上、伊作小は調査途中との結果だった。他の学校は20年度から3年計画で、地震に対する強度を調べる耐震診断を実施し、その結果を待つて整備計画の策定を図りたい。

**質問2** つつじヶ丘団地の生活排水処理のあり方について

584世帯、1614人が住むつつじヶ丘の生活排水は、コミュニティプラントの集中配管処理が76%、単独・合併浄化槽の個別処理が24%である。プラントが老朽化し、単独槽も更新時期で、住民は15年間も改善を要望している。市は下水道整備を計画しているが、経緯や事業費、国・県との協議はどうか。つつじヶ丘への下水道区域拡大は議会で批判があるが、一方で生活直結のインフラ整備の遅れに住民の不満もある。市長の見解は。

**答弁2** 公共下水道への接続を進め、整備を図りたい【市長】

昭和53年頃、造成業者がコミュニティプラントを設置した。これまで国・県・



老朽化した伊集院北小

市(旧町)・住民代表の協議で、①単独・合併浄化槽利用も含め、団地全体で整備するので、住民の意思統一を図りたい。②国が下水道区域の飛び地拡大を認めなければ、整備できない。この2点がネックだった。旧町時代から、合併浄化槽の整備やコミュニティプラントの改修、公共下水道への接続など、どの方法が良いのか調査し、可能性を探ってきた。工法等の技術面、維持管理コスト等の経済面を考慮した結果、公共下水道への接続が望ましいと判断した。今回、総会の議決を経て、団地全体の要望書が出され、国も区域の飛び地拡大を認めたため、公共下水道での整備を計画した。今後、下水道審議会や都市計画審議会の答申を経て、県への認可申請を計画している。工期は5年と見込む。事業費は8億円程で、内訳は国庫補助3億円、起債3億4千万円、一般財源7500万円、住民の受益者負担8500万円である。国の社会実験プラントの導入で、事業費軽減も考え



長野さや子  
議員

**質問1** 情報化計画の見直しや日置ネットの民間活用等の対策はどうするか

平成18年度からの情報化基本計画に沿って、本庁・支所を結ぶ地域イントラネット整備をこれまで進めてきた。現時点で総合的に見直すとしているなかで、施設の民間活用及び行政サービスの向上に向けた対策について、今後どのように進めていくのか。

**答弁1** 情報化計画を新たに作成し、検討委員会を設置【市長】

ケーブルテレビ事業が市内に普及できず、早急に再検討する。ネットワークを有効活用するため、民間通信事業者の活用可能性を検証する。



インターネット環境の整備が急がれる

今後、情報化計画を新たに作成し、専門家を含む通信検討委員会を設立し、電話回線、携帯電話、テレビ難視聴等の問題の解消に努める。

**質問2** ブロードバンド(高速通信)格差をどうするか

日置市で地域によりブロードバンド格差が生じ、市民生活や企業(工業団地含む)等の営業面に支障をきたす状況である。格差解消に向けた積極的な対策を早急に検討すべきと考えるが。

**答弁2** 市の光ケーブル網を民間開放し、未整備地区を解消【市長】

吹上・日吉地域ではADSL回線になっていない。中川地区、永吉地区、藤元地区、上市来地区は交換局の関係で、ADSLの通信環境になっていない。民間開放を視野に入れ、個別対応などで未整備地域の解消を検討する。

**質問3** ICT社会に対応するため、人材育成や研修は十分か

情報化計画には全課にわたって常に新情報の共有知識が必要である。国・県より派遣の地域アドバイザーによる基盤・利活用・人材のサポートをする取り組みや、通信資格取得や吹上高校と連携したIT技術者育成への免除など、構造改革特区制度の取り組みの考えはどうか。

**答弁3** 情報システム部会で協議し、全庁的に研修等を推進【市長】

情報システム部会等の組織を中心に研修を行い、全庁的に協議する。地域アドバイザー及び通信構造改革特区の取り組みについては、今後、検討委員会において推進していく。





重水 富夫 議員

**質問1** 市内に産婦人科病院の誘致はできないか

子育て、少子化対策で、子どもを生み育てやすい環境づくりと、中高年者の婦人科の検診、健康の維持増進管理が必要である。以前、湯之元に山田産婦人科伊集院に安寿レディースクリニックがあった。現在閉院され、出産、婦人科検診には遠くの病院まで行かねばならず、時間と余分な経費の負担を余儀なくされている。

①誘致に本腰を入れるべきではないか。  
②大改修が行われる日吉の市民病院への設置の考えはないか。

**答弁1** 市民病院内への設置は無理

【市長】

①全国的に産婦人科の医師不足で確保が困難。今後、検討していきたい。  
②総合病院や産婦人科併設も話題になった。具体的な話には至らなかった。

**質問2** 初期の目的に沿った審議会か

市長の諮問機関として各種審議会、あり方検討委員会など、ほとんどの自治体で採用されている。市民の意見を反映させ多くの意見を取り入れ、公正で平等な、また専門知識を取り入れた、利害の調整がなされている審議会であるか。

**答弁2** 情報公開を進め、女性の登用、委員公募も行う

【市長】

法令・条例による審議会と私的審議会がある。委員は関係機関団体の長、学識

経験者、地元の方々である。幅広い意見を取り入れた政策立案を目指し、目的に沿った改善を行い、市民に信頼される審議会にしたい。

**質問3** もっと増やすべきでは。農地・水・環境向上対策事業

18年度モデル事業、19年度本格実施となり、市内25カ所で実施されている。本事業は農地の耕作放棄の防止、持続的な農業生産活動を可能とし、集落の持つ他面的機能を確保する目的がある。現在直面している高齢化、後継者不足などで疲弊しきった農村・農業を維持し活性化するには、本事業を最大限活用する必要があるのでは。

**答弁3** 対策を講じたい

【市長】

19年7月まで組織調整が間に合わなかった2地区を県協議会に申請中。

中山間地域直接支払制度が終了するのに合わせて、対策を講じていきたい。



男女共同参画の懇話会の様子



中島 昭 議員

**質問1** 地域ボランティアの評価制度について

私たちの町、日置市も合併して早3年。人口が増えて活気が出てくる地域、過疎化が進み、ますます高齢化に拍車がかかっている地域ができていく。

しかし、人口が減少しても、高齢化が進んでも、地域に根ざして力強く生活されている方々がおられる。地域のために長年頑張っておられる方々を正しく評価して市長として応えるべきである。

元気のある町とは、そこに住んでいる人が自分達の町を誇りに思い大好きだからである。地域で自分ができているのか、何をすべきか常に考えて行動している。

日置市にもそのような方々が大勢おられる。役職を持たずとも、また、見返りも求めず長年地域のために貢献している



吹上浜クリーン作戦のボランティア

ボランティアの方々である。純粹にこの地域が好きで無償で活躍されている。日置市の表彰制度は組織とか役職のある方が対象になっている。また、表彰者の推薦は公共団体の長や市長部局などに限定され、規定では被表彰者の主な履歴、推薦理由、学歴、職歴や身分調査書(刑罰等調査書)などの提出が必要である。私も表彰規定はこれで良いと思う。しかし、もっと一般市民、市の職員を問わず地域のために頑張っている方々も評価すべきと思う。推薦も一般市民や自己推薦でも可、また行政処分など過去の問題が清算されていけば可、学歴や職歴など関係なく長年、地域のために貢献されている方で、特に功績があったとか無かったなど問題でなく評価すべきである。市民の意識高揚と奉仕の精神に対する感謝の気持ちだ。

財政がひっ迫しているが、10年とか20年以上継続しての活動に『感謝状』1枚でも良いのである。

日置市の浮揚を図るために、やる気のある市民を正しく評価して市の発展につなげるべきではないか。

**答弁1** 日置市表彰規定の運用と合わせ今後検討する。

【市長】

リーダー的立場で今後活発な地域活性化、町おこしにつながる活動が期待できる者及び団体の育成は、これからの日置市発展に大変重要である。また、多くの無償ボランティアの方々による市政への協力は承知している。これからは市民との協働が求められ、地域ボランティアの活動は非常に重要になってくる。評価制度は今後検討する。



成田 浩 議員

**質問1** 市民病院の今後のあり方について

老朽化が進み、建替え問題、財政的な課題を抱えながらも、無くてはならない施設であるがどうなるのか。

**答弁1** 19床の診療所に変更する計画である

【市長】

19床の診療所に縮小する計画であり、現在の機能の全てを維持することは難しいが、今後も地域住民のかりつけ医としての機能を發揮できるように、患者の立場に立った運営を目指したい。住民を含む運営協議会をつくり、経営に反映させる方針である。

**質問2** 地域医療の要である公立の病院としての役割はどのようなのか

過疎、高齢化が進んでいるなか、市の中央に位置する立地条件を活かして、市で唯一の市民病院を地域資源として活用し、市全体の保健・医療・福祉・介護予防の拠点としての地域づくりを進められないのか。

**答弁2** かりつけ医療体制の位置づけをしていきたい

【市長】

保健センター・病院・デイケアセンターなど、コンパクトになってもそれぞれに連携をとって、地域ケアなりのかかりつけ医療体制の位置づけになるようやっていきたい。

**質問3** 職員、入院患者への対応はどのように考えているのか

地元雇用促進を促すためにも、補充職



市民病院の診察の様子

員は正職員で採用してもらいたい。人件費比率が70%を示しており、極力少なくしていきたい。【市長】

職員の方々と協議をしながら、よい方向に対応していきたい。入院患者の方には、迷惑がかからないようにしていく。

**質問4** 学校医と青松園の主治医は、問題がないのか

嘱託医として市民病院の医師がおこなっており、少額でも収入源となっているが。

**答弁4** 医師2名確保の要望がある。協議会などで検討していきたい。【市長】

地元からも医師2名確保の要望があるが、コスト面などを協議会などで検討していきたい。医師会とも話し合っており、支障がないように対応していきたい。



上園 哲生 議員

**質問1** 「土地開発公社本社解散、日置支社単独設立」の現状と今後は

鹿児島市に次ぐ大きな出資金で、旧町時代からの住宅団地・農工業団地の事業を引き継ぎ推進してきたが、現状と今後の展開は。

**答弁1** 3月の県公社総会を見守りながら、市単独公社方式を

【市長】

出資金全額の返還を受け、単独設立をする。現状は、住宅団地10地区（東市来4・日吉1・吹上5）と伊集院清藤工業団地の計11カ所の土地を保有し、事業を推進している。19年度実績は8区画（大内田団地7・吹上湯之元団地1）分譲でき、清藤工業団地はリース制度を導入し、2社が立地操業中である。造成完成後の残区画15（4546㎡）、造成中20区画（8334㎡）、農工業団地4区画（2万7424㎡）、未造成3カ所（3万1382㎡）がある。今後の展開は、まず保有している土地の販売に努め、その状況を見ながら未造成の土地の着手を検討していく。

**質問2** 既存取得価格・民業圧迫への配慮と方策は。

民間による土地取得・造成の違いから生じる既存取得価格との差額、また民業圧迫と考えられる状況に対し、どのような認識を持ち、理解を求めていくのか。

**答弁2** 民間業者への理解を求める説明会を

【市長】

分譲価格の決定には、不動産鑑定を行



造成された本町団地（吹上地域）

い、その周辺の地価を参考にしながら、一方では公社運営に支障を来さないように、経費の算定を行い、その上で定住促進の目的に沿って、できるだけ安い価格をと考えている。そのため民間業者にとって厳しい状況であることは認識している。説明会を開催しできる限り民間活動に支障が出ないようにと考え、理解を求めていく。

**質問3** 公的機関ならではの住宅誘致策があるのでは

今年度、吹上地域の本町団地が40区画中20区画販売される。地域活性化のため、今後の計画、剣壇塚・今田・入来団地がスムーズに有効活用されるには、地域特性を十分に活かす必要があると考え、市長の見解は。

**答弁3** 若し人達・市外からの定住促進に、まずは「安い価格設定」で

【市長】

企業誘致、情報社会への対応、自然環境を活かす施策を考慮しているが、現状では、若い人が取得しやすい要件を考





西園 典子 議員

**質問1** 温室効果ガス排出量はどのくらいか。環境問題の課題は

排出量6%削減の京都議定書実行の時間が来た。恐ろしい未来予測を避けるための削減が逆に増加している。本市の現状はどうか。旧時代の取り組みは活かされているか。環境基本計画の策定は。

**答弁1** 平成2年比、製造業1・86倍、家庭1・75倍の排出増。〔市長〕

推計は環境自治体会議資料によるもので、市独自の算出はまだしていないが、本年度中に算出する。増加の原因は、エネルギー消費やごみの量が増えたためである。東市来支所庁舎の省エネ効果は、6万kwで400万円の電気代の削減である。これからは、省エネにむけた設備投資も必要である。基本計画策定のためアンケートを実施、市民・事業所・市が一体となって積極的に取り組まねばならない。総合振興計画の環境面から実施し、全ての施策・事業を環境に配慮したものに誘導する計画を策定する。

**質問2** 環境対策の具体策は

透水性舗装・雨水貯留・屋上緑化や緑のカーテン・菜の花プロジェクト・廃食用油回収によるBDF化・ノーカーデイヤ環境の日・子どもエコクラブ・紫外線対策・多自然型河川・入札関係など、多くの具体策に、補助制度を利用して取り組むべきではないか。市の方針は揺らぐべきでない。推進にあたって、住民意識向

上を阻害している要因をどう考えるか。  
**答弁2** 大事なことなので、できる範囲でやっていきたい。〔市長〕

具体策は十分考えていかなければならない。廃食油の燃料化は問題もあり検討中であるが、子どもの環境教育など進めたい。対策への設備投資やライフスタイル変更への抵抗などが阻害要因と考えられるが、粘り強く周知活動をしていく。

**質問3** 指定管理者制度導入の公の責任と現状は

公の施設を民間が管理運営する制度が始まって1年半。施設の老朽化や想定外の問題、意識のずれなど、官から民へ移る不安や不満があるのでないか。また、保育園の民営化は、子育て支援の実状把握に十分対処できるのか。

**答弁3** 基本的に市に管理責任があり、十分協議したい。〔市長〕

アンケートで60%の満足度向上がある。問題がある時は、互いにきちんと話し合っただけで進めることが大切である。



東市来文化交流センターの太陽光発電システム



花本 千鶴 議員

**質問1** 日置市の将来像とは

まちづくりは「はっきりした目標」を示すことが大事と考える。目指すべきものが見えなければ、市民との協働は難しいのではないかと。

①新市のビジョンと位置づけられた「新まちづくり計画」や「日置市総合振興計画」で変更されたものはあるか。

②財政改革の中、継続事業を優先し、新規事業は組み難い状況である。そこで、つつじヶ丘団地の公共下水道事業は、旧伊集院町議会に対し区域拡大の考えのない答弁をしてきたにもかかわらず、今回、継続事業扱いする根拠は何か。また、財政計画は各種事業の計画に裏づけされているか。

③市民は、環境問題が重要と解っていても行動することが難しい。「環境自治体・日置市」の目指す像を示し、住民の意識向上、ごみ資源化の推進を図るべきではないか。

④情報化タウンプロジェクトは、市全域の情報格差解消のための重要施策であった。今後、どのように進める考えか。

⑤指定管理者制度が導入されている文化施設では、施設の設定目的を向上させるため、市民や行政も共同参画できる仕組みにしてはどうか。

⑥市の施策について、住民や議会に説明してきたことが急変することがある。情報公開や説明責任を果たしているか。

まちづくりは「はっきりした目標」を示すことが大事と考える。目指すべきものが見えなければ、市民との協働は難しいのではないかと。

**答弁1** 市民憲章重視の施策を〔市長〕風格ある教育のまち〔教育長〕

①国の法制度によるものと、市民の理解が得られなかった資源ごみのコンテナ方式が袋方式になったこと。  
②継続が新規かという問題ではなく、市民と話をしてきたもの。将来像も大事だが、単年毎にできるところから整備して数値が合うようにしたい。

③ごみ分別の徹底が重要と考えるので広報紙や説明会で周知徹底を図っていく。市民参加推進のため「標語」を検討する小中学校では、守るべき目標を一つ掲げ取り組むこととした。

④防災と光ケーブルを配することは難しい。  
⑤美山陶遊館と東郷記念館については、今後考えていきたい。

⑥計画の段階から広報紙等を使って周知を図ってきた。また、各種団体や集会所でも市民の声を聞いてきた。今後も、より一層の努力をしていきたい。



指定管理者制度が導入された美山陶遊館



下御領昭博  
議員

**質問1** 県職員の給与がカットされたが、本市はどうか

本市の財政状況が厳しいが、職員の間末・勤勉手当が、19年度に比べて0.05月分上がっている。民間企業では給料の大幅なカットやボーナスも支給できない状況と聞く。はたして市民が納得し理解するのであるか。

**答弁1** 市民の納得が得られるよう進める  
【市長】

市民より民間企業で働く従業員は、非常に厳しいとの声を聞く。職員の削減を含め、組合側と20年度中に交渉していきたい。特別職・議員を含めて、21年度は方向性を出していかなければ、市民は納得しないと認識している。

**質問2** 課長補佐にも昇進試験を導入すべきでは

係長や課長昇進には試験があるが、課長補佐には試験がない。そこには派閥や色々な思惑があり人事しているのではないかと、色々憶測をまねきかねない。補佐も試験を導入し、各役職の昇進までの道筋をクリーンにして、やる気のある人材を登用すべきと思うが。

**答弁2** 現時点では行わない  
【市長】

厳正な人事を行っていくながら、管理職となる者には自覚を持つよう昇格試験を行っている。試験を行っていく中で、課題・問題点等があれば改善の余地があるが、現段階では現状のまま進める。し



市役所ロビーの案内係

かし、弊害等発生した場合は、補佐試験も導入しなければならぬ。競争意識を持たせるだけでは、物事は進まない場合もある。その点を十分考慮し、適宜、段階的に人事管理を適正に進めていくことが、最善の方法ではないかと考える。

**質問3** 案内係の再検討を

現在、案内係は2時間交替で市役所ロビーで業務をしている。役職者は特に責任のある立場にあり、本来の仕事に打ち込むべきとの声を聞く。現在のシステムを廃止し、専属の案内スタッフを配置すべきと思うが。

**答弁3** 検討をし進めていく  
【市長】

総合案内窓口の専属がいるのが一番いいと思う。職員が市民のニーズを把握し、一般的な知識を深めるためにも必要と考へる。よって、20年度も時間的な変更も行うが、現状で進めていく。



坂口 洋之  
議員

**質問1** 特別支援教育の充実について

学習障害を持つ児童・生徒の教育の充実を図るために特別支援教育がスタートする。障害児教育は学校・保護者・地域の連携が大切である。障害への理解を深めるためにも研修会や施設訪問など啓発活動の充実を図るべきだ。また、障害児を抱える保護者は子どもへの悩みや不安も多い。相談活動を充実すべきだ。特別支援員については継続的な雇用と研修体制の充実を図り、学校全体で協力できる体制をつくるべきではないか。

**答弁1** 一人一人のニーズをはかり全校体制で支援したい【教育長】

共同学習や合同学習などを実施して障害をもつ児童生徒の把握や特色を活かしながら指導したい。啓発活動や相談活動を充実させ、幼稚園や保育園とも連携しながら障害児教育の充実を図りたい。特別支援教育は情熱のある教員を配置し、支援員と連携を図り継続的に進めたい。

**質問2** 事業の見直しは市民へ説明をしながら検討すべきでは

事業の見直しは必要であるが、住民の理解と協力が必要である。日吉地域の自校給食方式の見直しなどは、一定の情報学校関係者さえも十分伝わっていない中において、来年度予算で給食センター化に向けての予算措置がされようとしている。また、幼稚園のあり方検討委員会も問題点があるように感じるが。

**答弁2** 一定の方向性を持ちながら示したい  
【市長】

厳しい財政の中で見直しをしなければならぬケースもある。各種検討委員会も関係者が入りながら進めている。方向性が示されてから関係者などに説明と協力を求め、財政状況を示しながらケースに応じて進めたい。

**質問3** 「市長と語る会」の開催を

合併で市民の声が届きにくいといわれている。また、過疎地域などからは議員も選ばれにくいので、地域の声が届きにくいようである。県内各地の自治体でも市長と語る会などがある。本市でも取り組んではどうか。

**答弁3** 集落の総会や行事で市民の声や要望を聞いていきたい  
【市長】

各種説明会なども市民の参加者が少ない。これまでどおり、各地区に積極的に出向いて市民の声を聞きたい。



永吉小学校の給食室





池満

議員 渉

質問1 政策決定は、慎重に

各種の事業に対する市民ニーズ・国県の動向把握・資金計画はどの部署がやり、庁舎内の連携はとれているか。役所内部で職員が疑念をもっても、言いづらい雰囲気があるのでは。事業遂行の最終判断を下すのは誰か。事業の見直しが続けば市民も職員も振り回され、行政への不信感を招くが。変更・見直し時はより丁寧な説明・お詫びが必要だが。任期の最後、今回の教訓をどう活かして改善していくか。

答弁1 十分吟味していく [市長]

国・県の状況を見ながら、事業課が計画を検討、関係課とも連携し策定する。四役会・部課長会議で諮り、企画調整会議にて役所内部の統一を図るが、職員が意見を言いづらい雰囲気はないと思う。事業遂行の可否の最終判断は私が行うが、状況の変化により時には事業の見直しも出てくる。そのために市民に不信感を与えてはならないが、情報化の件は不信感を与えたのかも知れない。今後、機会をとらえて説明し、お詫びをしていく。この3年間のなかで色々あったが、今は新市の基盤づくりと考え、実り多い未来のための基盤固めに全力を尽くしたい。



建設中の妙円寺地域交流センター



松尾

議員 公裕

質問1 日置市の均衡ある発展について

①日置市は人口や産業が伊集院地域に一極集中化しつつあり、他の3地域は合併前から比べると一段と衰退し、町の活気や明るさがなくなり寂びれていく状況である。今後、ますます格差が広がっていくのではないかと。また、過疎地域にはふるさと定住促進事業を充実させるべきではないか。

②財政が厳しい中で、20年度予算の投資的経費は地域バランスがとれているか。

答弁1 若い世代には安い価格で販売する [市長]

①市全体で人口は年間350人ずつ少なくなっている。6年〜7年後は5万人を下回るだろう。伊集院地域は区画整理に合わせ、商業地やアパート・マンションが増えている。3地域に対してのふるさと定住促進は厳しい財政状況であるが、十分検討していく。市の土地開発公社の宅地販売については、若い世代が購入しやすい価格で販売することを検討する。②20年度投資的経費は43億7千万円のうち、伊集院地域21億9千万円、東市来地域11億8千万円、日吉地域2億6千万円、吹上地域6億9千万円である。



イヌマキの枯れ木

質問2 イヌマキ被害について

イヌマキの害虫被害が多発しているが、このままでは日置市のイヌマキが全滅するのでは、と懸念する。市として対応する考えはないか。

答弁2 乳剤の助成を考える [市長]

昨年10月のお知らせ版で周知したが、2種類の害虫でキオビエダシヤクとケブカトラカミキリである。4月から防除期に入るが、被害が拡大しないように啓発に努める。今後、被害が拡大しないためにも、乳剤の助成を考えていく。

# 視てきました!!

= 各委員会 行政視察・所管事務調査 報告 =

## 総務企画常任委員会



西酒造の酒蔵での視察

2月7日に誘致企業と工業団地の現況確認を行った。視察した企業は表の通りである。なお、委員会として次のまとめを行った。

**【まとめ】**地方と都市の格差は正のため、企業誘致が重要である。効果として、①市の経済力の向上、②活性化による地域力向上、③地元からの新規雇用による定住促進と少子高齢化・過疎化への対応、④法人税・固定資産税など税収の確保、⑤地元企業への刺激・競争力強化による地元経済への貢献などがある。

企業誘致は担当者のみでなく、市長もトップセールスマンとして力を入れるべきであり、議会も当局とともに知恵と足を出し、本市の発展に努力すべきである。

### 【調査を行った事業所】

事業所名	所在地	従業員数	操業開始	業務内容	課題・問題点
鹿児島ケース(株)	藤元工業団地 (吹上地域)	62名	平成11年	精密板金、ステンレス・アルミ加工、製缶板金	インターネット環境の整備。市が整備した光ケーブルは活用できないか。
西酒造(株)	藤元工業団地 (吹上地域)	46名	平成3年	焼酎製造	蒸留廃液の再利用で、地元の農林水産物との組み合わせ加工も検討できないか。
シチズンセイミツ鹿児島(株)	皆田工業団地 (東市来地域)	300名	平成3年	腕時計部品製造、自動車ブレーキ部品製造	用水・電気・寮や住宅など、インフラ整備が必要。
(株)明興テクノス日置工場	清藤工業団地 (伊集院地域)	55名	平成18年	配電盤の設計、板金、塗装、組み立て検査	企業活動がスムーズに展開されるよう、情報交換に努められたい。
エービーフーズシステム(株)クスダハム工場	清藤工業団地 (伊集院地域)	14名	平成19年	ハム・ベーコン・ソーセージの製造・販売	市の特産品として、市内の物産館などで販売できないか。

### 【調査を行った工業団地】

工業団地名	所在地	面積	残地区画数	分譲価格	課題・問題点
亀原工業団地	吹上地域	2 ha	1 区画	1㎡当たり7,600円 (リース価格128円)	1区画はアイケイフーズが取得しているが、操業できていない。何らかの対策を講じるべきである。
清藤工業団地	伊集院地域	8.3ha	4 区画	1㎡当たり19,000～20,000円 (リース価格292円)	交通アクセスが良いので、積極的に誘致を図るよう努められたい。



# 環境福祉常任委員会

1月25日に福祉施設での障害者援護及び高齢者支援事業等の取り組みについて調査した。

## ●曙福祉会（吹上地域）

### 【施設及び事業の状況】

施設：①吹上学園（知的障害者援護施設）入所者数50人、②吹上寿荘（軽費老人ホーム）入所者数49人、



説明を受ける委員

●ゆすの里（伊集院地域）  
 肢体不自由者が入所して、更生に必要な治療及び訓練を受ける施設。  
 訓練内容：理学療法、作業療法、心理療  
 法、言語療法、日常生活動作訓練（ADL）、社会適応訓練（APDL）、スポーツリハビリテーション、生活支

●太陽の里（伊集院地域）  
 身体障害者授産施設：身体障害者で雇用困難な人、または生活に困窮する人が入所し、必要な訓練を受け、自活する施設。  
 定員：入所80人。通所30人。通所ホーム10人。  
 授産種目：クリーニング。作業訓練：集配、クリーニングプレス、シーツ等の仕上などの作業、布団加工作業、縫製作業。  
 身体障害者療養施設：身体障害者で常時の介護を必要とする人が入所し、治療及び養護を受ける施設。  
 定員：50人。

【まとめ】  
 ・国の制度改正等で経営面の厳しさと先の見えない大変さがある。国は障害者にマイナスにならない施策を講じるべき。  
 ・太陽の里では、作業報酬が月平均3万円で、他の施設と比べ高いとのことだが、一般的には低いようである。妥当な金額なのか。  
 ・知的障害者の就労で県内企業の理解が低いと聞く。本当に自立支援ができるか心配だ。関係機関が連携し職場確保をすべきである。  
 ・金額は安くても障害者の方が生きがいとして、職場を確保した方がよいと思う。また、施設に入れない障害者も多く、安心安全に暮らせる施設がもう少しあった方がいいのではない

援、クラブ活動。  
 授産種目：クリーニング。作業訓練：集配、クリーニングプレス、シーツ等の仕上などの作業、布団加工作業、縫製作業。  
 身体障害者療養施設：身体障害者で常時の介護を必要とする人が入所し、治療及び養護を受ける施設。  
 定員：50人。



ゆすの里の作業場の様子

# 議会運営委員会

2月4、5日に福岡県飯塚市・行橋市を訪れ、議会運営の効率化・適正化・円滑化、ならびに議会の活性化をさらに推進するため、調査を行った。

## 【調査した自治体と本市の比較】（人口・面積は平成19年4月1日現在）

自治体名	人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	議員数	委員会数	報酬(円)	一般質問の状況	政務調査費	会派数	その他
福岡県飯塚市	133,299	214.13	34	4	460,000	一問一答方式。質問時間は、答弁を含まず30分。	月額40,000円。情報公開は手続不要で、その場で閲覧できる。	10	
福岡県行橋市	71,796	69.83	24	4	419,000	件名別質問方式。質問時間は、答弁を含めて70分。	年額30万円。情報公開条例に基づき公開。領収書・収支報告書の保管期限を5年に延長。	6	次期選挙からは、議員定数は21人となる。
日置市	52,206	253.06	30	4	299,000	一問一答方式。質問時間は、答弁を含まず30分。	月額15,000円。情報公開条例に基づき公開。政務調査費条例の中に閲覧規定を設ける。	なし	次期選挙からは、議員定数は22人となる。



上神殿・油田尾の井げき工事



紙屋敷公営住宅

## 産業建設 常任委員会

2月13日に市内の公共事業の実施及び施設整備状況の現地調査を行った。調査場所は次の表のとおりである。

事業名	地域名	調査場所	状況（継続事業）	所見
土地区画整理	伊集院	徳重地区	21年度完了予定。	事業計画年度内に完成されたい。
まちづくり交付金	伊集院	総合運動公園	テニスコート、サッカー場、多目的広場、小鶴ドーム、園路、児童広場。	多目的広場、サッカー場の排水状態が悪いようである。改善の検討をされたい。
地方道路整備交付金	伊集院	下神殿線	総事業費…5700万円。	今後、県道仙名伊集院線までの延長の要望がある。改良の検討をされたい。
地方道路交付金	東市来	美山IC	20年3月供用開始。	市道美山神之川線への進入口が狭くないか、検討されたい。
県営かんがい排水	日吉	神之川揚水機場	揚水機場（流入ゲート、電気設備、ポンプ設備、電気附帯設備）	当初計画のとおり成果を上げられるように、畑かん及びほ場整備を含めた事業の実現に努力されたい。
地方道路整備臨時交付金	日吉	笠ヶ野線	事業費…5800万円。	住民などの要望もあり、早期完成をされたい。
道整備交付金	日吉	岩井田飯牟礼線	21年度完成予定。	今後予定されている箇所のカーブカットの要望がある。検討されたい。
農業集落排水	吹上	永吉処理場	利用件数…282件、 利用人口…584人、 加入率…94.3%。	滅菌室の配管等のさび、侵食の原因究明と補修などを急がれたい。
地方道路整備臨時交付金	吹上	湯之元今木場線	事業費…9100万円。	当初計画のとおり進行している。
広域営農団地農道整備	吹上	日置南部地区	21年度完成予定。	早期完成を望みたい。
公営住宅	東市来	紙屋敷住宅	家賃…2DK23,300円～38,600円 3DK27,300円～45,200円	完成は良好である。
林地崩壊防止	東市来	養母荒出地区	事業費…3,433万円。 対象戸数…7戸。	事業の進捗は良好である。今後の予定箇所の早急な対応を県に強く要望されたい。
団体営農業用河川工 作物緊急対策	伊集院	油田尾地区	転倒ゲート、魚道、取水ゲート。	事業の進捗は状況は良好である。
伊集院中央地区上水道	伊集院	中央水源地	水道施設監視ネットワーク整備状況。 東市来、吹上は未整備。	中央監視システムが整備されていない地域の早期完成、および滅菌対策を急がれたい。



# 教育文化常任委員会



錦江町での視察

1月23、24日に鹿児島県錦江町・宮崎県宮崎市を訪れ、テーマに沿って調査・研究を行った。

## 【鹿児島県錦江町】 ●大根占地域中学校統合の背景と経緯

大根占地域に4中学校あるが、生徒が減少し、教育活動や生徒会・部活動が十分でない状況である。進学や社会に順応する適応能力を養えない不安もある。

また、校舎の耐震や多額の維持管理費の問題があった。

## ●錦江町中学校統合推進協議会

旧大根占町長が中学校統合を表明し、住民と行政の一体化した組織が設置された。委員は34名で構成され、部会を設置し検討している。

## ●統合における現状と課題

① 厳しい財政状況の中、統合すれば普通交付税が減額されるが、経常経費は抑制される。

② 小・中学校と連携し、説明会やアンケートで住民の意見聴取を行い、特に子どもの意見を尊重している。

## 【まとめ】

本市は、小学校の小規模化が目立ち、老朽化も進んでいる。住民意識や地理的要因などを勘案しながら、検討すべき問題である。今後、学校の統廃合は十分時

間をかけ、きちんとした基礎づくりをすべきである。

## 【宮崎県宮崎市】

## ●中央学校給食センターの概要

小・中学校は単独自校方式であったが、給食センター1完成に伴い、平成7年4月より開始した。  
調理能力：1日5000食。厨房方式：オールドライ方式。給食費：一食単価243円。運営費：30円。  
※調理業務・配送業務・設



宮崎市中央学校給食センター

備保守管理・廃棄物処理などは民間委託している。

## ●学校給食の安心・安全について

衛生管理は国の基準に基づき、日常点検や食材の研修、調理行程の管理を徹底している。作業区域の区分は、下処理室を設けている。食品の温度管理は、真空冷却機や食品保冷庫を設置している。毎月16日は地産地消を進める「ひむかの日」を定め、宮崎産の食材を使った料理などを出している。

調理と配送部門は、民間委託して経費削減に努めている。栄養面や食材管理は、市が管理している。

## ●学校給食費の収納状況について

学校給食会の口座へ振込である。教頭及び給食事務担当を対象に、給食費未納対策事務説明会を年1回実施している。訴訟を含め、厳しい対応もとっている。

## 【まとめ】

# 行財政改革 特別委員会を 設置しました！

少子高齢化、厳しい財政状況、行政サービスの高度化など、合併後の本市は様々な課題を抱えている。そのような中、当面の課題である行政改革について、「日置市行政改革行動計画」（アクションプラン）に基づき、議会としての審議を行うために設置する。マネジメントシステムを用いて内容を検証し、住民の

教育も必要である。

・自校方式の給食の良さと限界を考慮しながら、子ども健康や、食育として給食を考えるべきである。

・滞納について訴訟など、収納対策の研究をする必要がある。

・今後、経済的な効率化も必要であり、一部民営化の導入も視野に入れ、設置者の責任と役割を十分認識し、検討しなければならぬ。

立場に立って、公平・効率的に行財政改革の達成を目指す。

委員会の定数は12人で、委員は次の通りである。

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 鳩野 哲盛 |
| 副委員長 | 花木 千鶴 |
| 委員   | 佐藤 彰矩 |
| 委員   | 谷口 正行 |
| 委員   | 重水 富夫 |
| 委員   | 長野 瑛子 |
| 委員   | 坂口ルリ子 |
| 委員   | 梶 康博  |
| 委員   | 西園 典子 |
| 委員   | 田畑 純二 |
| 委員   | 田代 吉勝 |
| 委員   | 坂口 洋之 |

# 議会傍聴に 来てみませんか？

- だれでも自由に傍聴できます。
- 受付簿にご住所・ご氏名を記入していただくだけです。



50席ある傍聴席（市役所本庁4階）

**市民のみなさん、市内の公共施設で  
議会中継を見ることができます！**

**《次の場所で議会中継を行っております》**

市役所本庁1階ロビー、各支所1階、市中央公民館（伊集院）、  
東市来文化交流センター、吹上中央公民館、各地区公民館、  
美山陶遊館、ゆすいん、市民病院、日吉保健センター、吹上砂丘荘

編集後記

春は、野に咲く花たちから小鳥のさえずりまで、新しい始まりと夢を私たちに優しく話しかけ希望を与えてくれる季節と感じます。

日置市発足4年目の平成20年度の前算も可決されました。厳しい財政の中で、地域の資源をいかに活用し地域の活性化につなげるかを市民の皆さまと一丸となり、私達議員も取り組んで参りたいと思います。

市議会だよりは、まちづくりに幅広く皆さまのご感想・ご意見をお待ち申し上げ市政につなげていきたいと思えます。

本年度もよろしくお願いたします。

【発行責任】 長 畠中 實弘  
 【編集責任】 長 並松 安文  
 副委員長 出水賢太郎  
 委員 花木 千鶴  
 坂口 洋之  
 門松 慶一  
 大園 貴文  
 鶴園 秋男  
 上園 哲生